

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演 習
科 目 名	資格検定講座Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	興梠悦子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
医療、介護、福祉の現場において必要とされるコミュニケーション能力を身につける。(ケアコミュニケーション検定受験)						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70％ 出席評価点20％ 平常評価点10％						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ケアコミュニケーションテキスト ケアコミュニケーション問題集						
《授業外における学習方法》						
テキスト内容を理解する 過去問題、プリントに取り組む						
《履修に当たっての留意点》						
医療、介護、福祉の現場において必要とされるコミュニケーション検定(12月12日実施)の合格を目指しましょう						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	プラスアルファの言葉について学び、表現方法を身に付ける。		ケアコミュニケーション テキスト	テキストを読んでおく
		各コマに おける 授業予定	好感、信頼を高めるコミュニケーション1			
第 2 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	演習問題を通して、表現出来る。過去問題に取り組むことができる。		ケアコミュニケーション テキスト	テキスト、授業プリントを 見直しておく
		各コマに おける 授業予定	好感、信頼を高めるコミュニケーション2			
第 3 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	被援助者が尊重されることについて学び、援助者の伝えるコミュニ ケーションを理解できる。		ケアコミュニケーション テキスト	テキスト、授業プリントを 見直しておく
		各コマに おける 授業予定	敬意を伝えるコミュニケーション1			
第 4 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	演習問題を通して、適切な表現に直せるようになる。過去問題に 取り組むことができる。		ケアコミュニケーション テキスト	テキスト、授業プリントを 見直しておく
		各コマに おける 授業予定	敬意を伝えるコミュニケーション2			
第 5 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	苦情がでる構造について学び、被援助者の大事なメッセージを 理解できる。		ケアコミュニケーション テキスト	テキスト、授業プリントを 見直しておく
		各コマに おける 授業予定	苦情やクレームに対応する1			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	演習を通して、登場人物の心理を考察し、適切な応対ができるようになる。過去問題にとりくむことができる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	苦情やクレームに対応する2		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	被援助者が納得する伝え方を学び、説明のステップを理解できる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	わかりやすく説明し、同意を確認する1		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	演習を通して、説明のステップで実践して理解を深めるようになる。過去問題にとりくむことができる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	わかりやすく説明し、同意を確認する2		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	組織内、チーム内で情報を共有することについて学び、共有するための条件を理解できる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	チームの一員として仕事を進める1		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	ケーススタディを通して、共有するための条件の分析ができる。過去問題に取り組むことができる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	チームの一員として仕事を進める2		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	各単元の大事なポイントの確認をし、過去問題を解く。各自が苦手なところを知り、自分で問題をとくことができる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	検定前の復習、確認		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題(40問)に取り組み、直前の確認ができる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	模擬試験 解答 解説		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	ケアコミュニケーションについて学んだことを検定試験で確認、合格する(65%以上の正答率)	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、全ての授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	ケアコミュニケーション検定実施		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	ケア・コミュニケーションを説明できる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	相手を理解し、相手との関係を築くプロセスの復習		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	検定問題のすべての範囲の問題を解くことができる。	ケアコミュニケーションテキスト	テキスト、全ての授業プリントを見直しておく
		各コマにおける授業予定	後期総まとめ		